令和７年度　第２回　彦根市廃棄物減量等推進審議会（概要）

１　開催日時　令和７年８月27日(水）午後２時00分から午後３時58分まで

２　開催場所　彦根市役所本庁舎　５階　会議室5-1、5-2

３　出席委員　吉川会長、濱﨑委員、金田委員、加屋委員、小林委員

４　欠席委員　堀委員

５　事務局　　市民環境部長、同次長、清掃センター所長、同副所長
　　生活環境課 ごみ減量・資源化推進室長、同室長補佐、同主任、同主事

６　傍聴者　　１名

７　内容

（1）事務局からの説明

彦根市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画に係る令和６年度の取組状況について

（2）委員からの主な意見等

・現在、彦根市における１人１日当たりのごみ排出量が減少してきており、目標を達成できているのは、市民による家庭系一般廃棄物の減量が大きく貢献している。一方、事業系一般廃棄物の排出量は横ばいとなっているため、事業系一般廃棄物の減量施策を進めなければならない。

・割れた植木鉢や茶碗、プランターの土等については、工夫すればリサイクルできる事例が多数ある。市のホームページ等で、家庭でできる取組として紹介してはどうか。

・他自治体の店舗で資源回収を実施されている実績があるドラッグストアなどの事業者に対して、彦根市においても実施してもらうよう働きかけてはどうか。

・使用済みペンの回収を開始されたが、資源循環の観点から、回収した使用済みペンのリサイクル材を使った製品が市内で買えるような取組ができるとよい。

・現在、清掃センターにおいて刈草等を緑化に活用している。彦根市としてもごみの発生をできる限り無くしていくように努力している取組の一つとして、今後、紹介してはどうか。

・現在、ごみ減量の目標値を達成できているが、満足することなく、より高い目標を設定してごみ減量・資源化を進める必要があると考える。

・アルミ缶を回収ボックスに入れるとポイントを貯めることができて、ごみ袋と交換できるような取組を実施されている自治体もあるので、市民に楽しみながらリサイクルするような仕組みづくりについても研究していただきたい。

（3）まとめ

委員からの意見を踏まえた今後の方針を第３回審議会でお示しする。

以上